

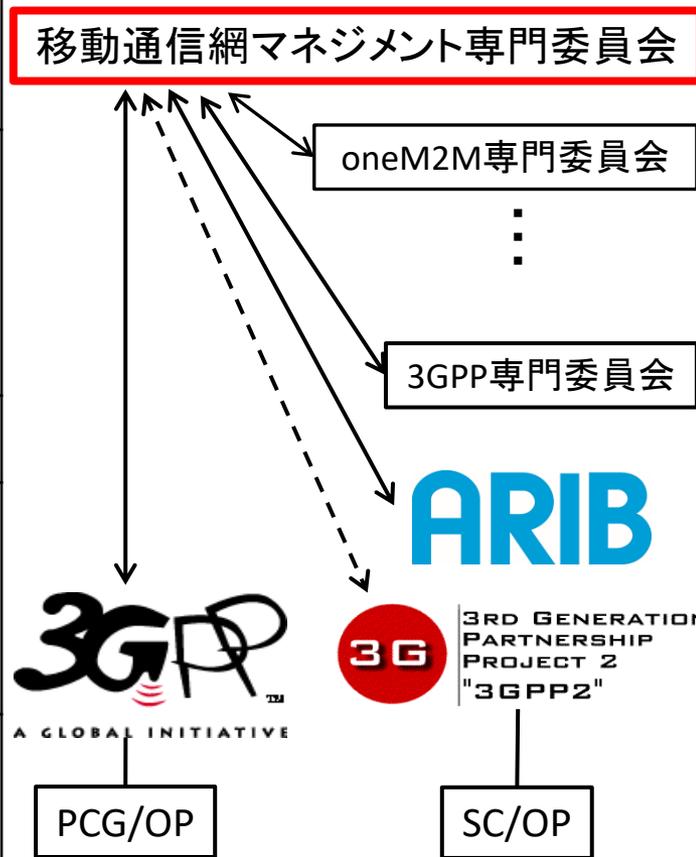
# 中期標準化戦略(概要と目的)

専門委員会・AG名

移動通信網マネジメント

1/3

企画戦略委員	澤田 政宏(NTTドコモ)、渡辺 伸吾 (KDDI)
正副委員長 リーダー・サブ	委員長：横田 大輔 (ソフトバンク)、副委員長：相川 慎一郎 (富士通)
活動の目的・意義	<ul style="list-style-type: none"> <li>移動通信全般に係わる重要な課題において、3GPPs本体を含めた国際標準化組織との連携・寄与、TTC内の他委員会、ARIBを含めた移動体関連組織、業際的な関連組織との協調・連携に取り組み</li> </ul>
活動する上での課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>5G利用を検討する関連業界団体との連携の要否や方法</li> <li>5Gを利用するTTC内専門委員会との連携の在り方</li> <li>移動通信系専門委員会の組織構成全体の再見直し</li> </ul>
関連のSDGsゴール	
標準化方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>3GPP PCG/OP及び3GPP2 SC/OPの運営をサポートすると共に運営課題に対して必要に応じて関連専門委員会、ARIBと連携しSDOとして対応する。また、5Gの技術仕様策定状況を適宜TTC内関連専門委員会に共有を図っていく。</li> </ul>
国内外 標準化団体動向	<p><b>3GPP</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5G技術拡張仕様が含まれるRel-17仕様書セットの策定が2022年3月のStage3 freezeを目標に進行中。</li> <li>5G Advanced仕様を構成するRel-18仕様書セットの予定内容が決定。</li> </ul> <p><b>3GPP2</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2015年より運営、技術仕様策定活動の大幅な簡素化を実施し、仕様策定は基本的にメンテナンスが中心。</li> <li>TTCからのIM登録企業がなくなったことに伴い、3GPP2 SWGを廃止とすることが専門委員会会合において承認され、廃止。(2022年1月14日)</li> </ul>



重点取り組みと成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>• TTC内の3GPP専門委員会、oneM2M専門委員会、国内SDOのARIB、海外SDOのATIS、CCSA、ETSI、TSDSI、TTA、国際標準化団体の3GPP、3GPP2の間に立ち、5Gを中心とした標準化を円滑に進めるに当たっての以下のようなアクションを実施。</li> <li>• 3GPP専門委員会と共催で3GPPにおける5G標準化の最新動向(Rel-17)セミナーの企画を協議。標準策定完了以降の2022年度に実施する方向で準備を進めることで合意。</li> <li>• 3GPP会合をFace-to-faceに戻すことに向けての各国SDO間の協議に参画。至近では2022年6月の3GPP TSG Plenary会合よりFace-to-face会合に戻す方向で準備を進めることに。ハンガリー ブタペスト開催に向けMeeting Invitationも展開済み。最終決定は3月。</li> <li>• 3GPP2へのTTCからのIM登録企業が無くなったことを受け、3GPP2 SWGを廃止。</li> </ul>			
主な活動項目	概況指標	2021年度目標 (当初計画時)	2021年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	0件	0件	
	外部会合への参加・連携状況	・3GPP: TSG Plenary (4回), PCG/OP会合(2回) ・3GPP2: SC/OP会合 (2回:Web会議開催未定) Beyond 5G推進コンソーシアム等との連携を検討	・3GPP : TSG Plenary (4回; 6月、9月、12月、3月) PCG/OP会合(2回; 4月、10月) ・3GPP2 : SC/OP会合(Web会議;2021年は開催なし) Beyond 5G推進コンソーシアム等との専門委員会単独での連携は特になし	
② ドキュメント作成 国内標準仕様書 レポート	JJ標準	0件	0件	
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件	
③ ダウンストリーム	数	TS制定 : 0回 TR制定 : 0回	TS制定 : 0回 TR制定 : 0回	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	3GPP専門委員会と連携して、5G標準化の最新動向(Rel-17)を解説するセミナーを実施	3GPP専門委員会と連携して5G仕様の主要アイテムとしてNWスライス、Local 5Gを選定し、各アイテムの技術を深掘りするための勉強会を開催	
	記事投稿、講演会	TTCLレポート活動報告、積極的に関連業界誌等への寄稿を検討	特になし	

新テーマ及び重点取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>• TTC内の3GPP専門委員会、oneM2M専門委員会、Network Vision専門委員会、コネクテッド・カー専門委員会、AI活用専門委員会、国内SDOのARIB、海外SDOのATIS、CCSA、ETSI、TSDSI、TTA、国際標準化団体の3GPP、及び(特に5G利用を検討する)関連業界団体の間に立ち、5Gを中心とした標準化を円滑に進めるに当たって必要となる組織間調整やマネジメント会合への参加を始めとしたアクションの実施</li> <li>• 3GPP会合のホストを各国SDO横断で検討するMHSGへの対応として、日本でホストすべき会合に関する協議、及びホスティング準備の推進(2023年9月 3GPP TSG会合を日本でホストすることが決定済み、2022年9月に開催地と契約が必要、開催地選びを推進)</li> <li>• TTCにおける3GPP2活動が無くなることを踏まえ、移動通信系専門委員会全体の組織構成の見直しの要否と構成案の検討</li> </ul>			
関連する専門委員会とその内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Network Vision専門委員会や信号制御専門委員会、コネクテッド・カー専門委員会、AI活用専門委員会、oneM2M専門委員会などと連携し、適宜5Gを始めとした移動体通信系の標準化動向に関する情報を提供、意見交換を実施</li> <li>• 3GPP専門委員会と密に連携し、5G標準化の最新動向に関するTTCセミナーの更なる開催、関連業界誌への寄稿、イベントでの講演等を検討</li> </ul>			
主な活動項目	概況指標	2022年度目標（当初計画時）	2022年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	0件	-	
	外部会合への 参加・連携状況	・3GPP: TSG Plenary (4回), PCG/OP会合(2回) (3GPP2対応は2022年度よりなし)		
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/0件/0件		
③ ダウンストリーム	数	TS制定：0回 TR制定：0回		
④ プロモーション 普及推進	セミナー	3GPP専門委員会と連携して、5G仕様の主要アイテムを深掘りする勉強会を実施、その成果の外部展開を検討予定		
	記事投稿、講演会	TTCLレポート活動報告、積極的に関連業界誌等への寄稿を検討		